

指針改訂ワーキンググループ（第2回まで）の検討状況

		主な検討事項	ワーキンググループにおける検討状況	現行指針 該当ページ	修正案等 該当ページ
1 災害時 における 受診	(1)	電源確保が目的の入院は困難であることが予測される中、医療が必要な場合どのように行動するのか	【本文】 ○かかりつけ医療機関も対応困難な場合が予測されることを記載 ○平常時の情報収集の重要性を記載 ○災害時の医療の流れについて記載 ○日頃から受診や入院の目安となる状態について主治医や訪看などに確認しておくことを記載	P18～19 P50	P12～15
	(2)	どのような状態になったら受診(入院)したほうが良いのか、事前に主治医と調整が必要	【様式】 ○体調悪化時の相談先及び受診の目安となる状態の記載欄を追加		
2 電源 確保	(1)	継続して充電ができるための方策について	【本文】 ○発電機を用いて交互に充電ができることが望ましい旨の記載 ○外部バッテリーの台数については主治医と相談するよう記載 ※外部バッテリーには診療報酬が充てられており、複数台を保持するためには医師判断が必須であるため	P19 P21	P15～18
	(2)	○発電機のある施設の場所の確認が必要 ○最寄りの施設にある発電機がバッテリー充電に使用できるか否かの確認が必要	【本文・様式】 停電時にバッテリーの充電ができる場所があるか確認する旨を記載	P50	P17

指針改訂ワーキンググループ（第2回まで）の検討状況

	主な検討事項	ワーキンググループにおける検討状況	現行指針 該当ページ	修正案等 該当ページ
3 風水害	マイ・タイムライン(3種類)の作成について	<p>【本文】 ○マイタイムラインを紹介し、都民一人ひとりが作成する必要性を記載 ○従来の事前準備、情報の入手方法、避難開始の目安となる情報の他、確認すべき気象情報や避難情報とその内容について追加記載</p> <p>【様式】 ○マイ・タイムラインの内容を様式に反映</p>	P24～26 P54	P20～25
4 災害時個別支援計画様式	災害時個別支援計画の修正 図などを入れて分かりやすい記載にすることが必要	<p>【様式】 現行の様式の主旨は変えず、今回の指針改訂の内容を追加・修正し、様式を改訂</p> <p>(主な修正点)</p> <p>①フロー図の挿入 発災時の流れ図を1ページ目に記載</p> <p>②連絡リストが冒頭にくるよう変更</p> <p>③項目の追加 ブレーカーの確認方法 医療情報欄に指示書や処方箋を貼付する欄 災害時に確認できる情報リストを最終ページに集約</p> <p>④その他 自宅付近のハザードや避難行動要支援者名簿(区市町村)の登録を表紙に記載</p>	別冊	改訂版 (案) 別冊